

やまぐちの学童保育 ニュース

山口県学童保育連絡協議会(山口県連協)
〒742-0424 岩国市周東町差川803
TEL 090-3597-9720 FAX 0827-84-1316
E-mail: yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

第39回全国学童保育指導員学校開催

六月一日(日)に広島県鈴峯女子短期大学において、第三十九回全国学童保育指導員学校【西日本・広島会場】が開催されました。

中国地方を中心に五百名を超える参加があり、午前中の全体会、午後の分科会と一日を通しての指導員のスキルアップとなる指導員学校でした。全体会には、著書も多く出している学童保育士協会の理事、楠凡之先生による「指導員の役割と生活づくり」があり、学童保育指導員の目指すべき指導員像として①子ども「発達の糧」となる生活世界を子どもたちと一緒に創造していきける指導員。②一人ひとりの子どもの固有のニーズを的確に理解して、援助していきける指導員。③保護者が我が子への養育責任を果たしていきけるように保護者と共同、支援していきける指導員。これらの事を軸に、指導員として子どもにどう関わっていくべきかを進めていきました。

会場にはもっと多くの事を学び、子どもたちによりよい保育を行うべく多くの指導員が熱心に話を聴いていました。今回の指導員学校では山口県からは一六名が参加しました。しかし、まだまだ参加人数は少ないため、指導員学校のことを多くの指導員に知っていただき、来年の積極的な参加に繋がってほしいと思います。

第39回 全国学童保育指導員学校
(西日本・広島会場)



全体会で講演する楠先生

第12回山口県学童保育講座

2014年11月9日(日)に開催決定!

今年で12回目を数える、山口県内での学童保育の研究集会です。これまで、指導員が中心となり、企画、運営をしてきました。

午前中に参加者全員を対象に全体会を行い、午後にそれぞれ分科会に分かれて学習します。昨年は全体会に小瀬小学校相田校長先生をお招きし、学級づくりのコツについて講演していただきました。分科会では、学童保育の生活づくりや気になる児童の対応、昔遊びを学んだり指導員にとって役立つ講座となっています。

今年度の講座は、障害児の分科会を担当していただいていた前崎先生に全体会の講師をお願いしました。分科会も近県の指導員さんをお願いしています。

これまでより参加地域を拡大し県内からより多くの参加が予想されます。この講座をきっかけに、県内・地域での交流が広がり、より一層学童保育内容が充実できればと考えています。

山口県連協運営委員会・ 学習会・定期総会のご案内

日時 2014年 6月22日(日)
9:30~12:00 運営委員会
13:00~13:25 受付
13:30~15:00 新制度学習会
15:15~16:30 定期総会

※学習会からの参加もO.Kです。

場所 山口県セミナーパーク
研修室103

学習会 子ども子育て支援新制度と学童保育
- 学童保育連絡協議会の必要性 -

講師 三多摩学童保育連絡協議会
副会長 三井正勝

山口県内各市の学童保育指導員の状況(50音順)

	運営形態	指導員勤務時間(平日)	指導員賃金
岩国市	公設公営	授業終了時～18時	不明
宇部市	委託	授業終了時～18時	時給制 925円 経験給あり
下松市	公設公営	13時30分～18時(うち4時間30分勤務)	月額制 105,300円 雇止に対し組合結成し阻止する。
山陽小野田市	委託	授業終了時～18時	時給制 750円
下関市	公設公営	12時30分～18時30分	月額制 128,000円
周南市	公設公営	5時間勤務	月額制 102,000円
長門市	公設公営	13時～18時	月額制 138,000円
萩市	公設公営	授業終了時～18時	時給制 920円
光市	公設公営	授業終了時～19時	時給制 840円 半年の雇用契約
防府市	公設公営・委託	13時～18時	月額制 140,400円 5年での雇止め
美祢市	委託	15時～18時	時給制 731円～860円
柳井市	公設公営・委託	13時30分～18時30分	月額制 85,000円 5年での雇止め
山口市	委託	授業終了時～18時15分	時給制 750円～960円

※土曜日の開所時間は8時～18時がほとんどだが、下関市のみ13時までとなっています。

県内の学童保育は様々な形態で運営されており、月給制と時間給など賃金の格差が大きいです。また、宇部市などでは組合の交渉により経験給を獲得したり、休憩時間を認めるなど職場環境の改善がみられます。しかし、多くの地域では指導員の労働条件が整っておらず離職者が多く、指導員のなり手がいない現状があります。

また、ほとんどが午後からや授業終了時からの勤務となっており、子どもたちが帰ってくる前に本来行うべき、保育の準備・保育日誌の作成・指導員間のミーティング・実践記録・おたよりなどの作成・金銭の管理・環境整備・行事の準備・工作等の準備・図書館やおやつの買い出しなどの必要な仕事が勤務時間に認められていません。指導員の多くは勤務時間外(午前中や休日)を使いこれらの業務を行っているという話も聞いています。

山口県学童保育連絡協議会とは？

山口県の学童保育を発展させるために、保護者と指導員が力を合わせ交流・学習し、運動をすすめる組織です。子どもたちの「放課後の生活の場」をよりよいものにするため、全国や各地域の学童保育連絡協議会と連携しながら、指導員の研修の場を設け、行政に働きかけを行っています。

昨年の設立以来、徐々に加盟数も増え、参加地域を拡大してきました。一人一人では小さな力ですが、ともに活動・運動すれば、大きな力となります。

「子どもたちによりよい環境を整える」「保護者と一緒に子育てができる学童保育所を目指す」「学童保育指導員という仕事を確立する」などの活動を行っています。

山口県連協への加盟は、学童の保護者や指導員はもとより、学童保育の充実にご協力いただける方は、どなたでも歓迎します。まだ加盟していない方は、ぜひ、学童保育発展のために加盟をお願いします。

光市磯部議員・指導員と懇談

五月三十日(金)に、光市磯部議員・指導員さんと岩国周東町で懇談を行いました。指導員が働きやすく、保護者と一緒になって子育てができる、そんな学童保育所を実現するために何が必要か意見交換を行いました。現在、学童保育に保護者が参画できる環境が整っていません。学童保育施策の充実には保護者の意見・要望が絶対に必要です。山口県では特に保護者の組織がないため、光市でまずは保護者の組織をつくっていき、また、学童保育についても十分理解されていく。また、指導員の仕事も含めて、保育の内容がないで、指導員の仕事も含めて、保育の内容を行政や父母に伝えていくことも重要なことだと話し合いました。

山口県連協加盟・月刊「日本の学童ほいく」誌の購読についての問い合わせは
県連協メールアドレス(担当・瀧口)
yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp